

SW-MS01

ドライブレコーダーユーザーガイド

この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

本書は取付および操作手順について記載してあります。正しくご使用いただくために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。お読みになった後は、いつでも見ることができる場所に保証書と一緒に保管してください。



本製品が動作した状態(駐車監視モード中含め)で microSDHC™ カードの抜き挿しは行わないでください。カード破損や録画データの破損の原因となります。本製品の電源をオフし、LED インジケーターが赤い点灯状態となってから、接続ケーブルを抜き、microSDHC カードを取り出してください。microSDHC カードを入れるときは、カードが本体に確実にロックしてから、接続ケーブルを挿してください。

microSDHC カードエラーによる録画や画像が保存できない、誤動作などを防ぐために定期的なフォーマットをお勧めします。

目次

1.	はじめに	5
1.1	安全に使用いただくためのご注意	5
1.2	使用上のご注意	8
1.2.1	microSDHC カードについてのご注意	8
1.2.2	使用される前のご注意	11
1.2.3	取り付け・本製品についてのご注意	13
1.3	商標について	15
1.4	セットの内容	16
1.5	各部の名称と機能	17
1.5.1	フロントカメラ	17
1.5.2	リアカメラ	19
2.	取り付けかた	20
2.1	取り付け位置の確認	20
2.2	フロントカメラのフロントガラスへの取り付け	23
2.3	電源の配線	24
2.4	リアカメラのリアガラスへの取り付け	26
3.	動作確認について	28
3.1	起動の確認	28
3.2	画面の確認	29
3.3	カメラの角度調整について	30
3.3.1	フロントカメラの角度の調整	30

3.3.2	リアカメラの角度調整	31
4.	電源と日付設定	32
4.1	自動電源オン／オフ	32
4.2	手動電源オン／オフ	32
4.3	リセット	32
5.	メニューと設定	33
5.1	メニュー内容一覧	33
5.2	日付設定	35
5.2.1	日付と時刻の設定	36
5.2.2	時間帯設定	36
5.2.3	衛星時刻同期設定	37
6.	画面の説明	38
7.	映像・画像の記録	40
7.1	自動録画	40
7.2	緊急録画	41
7.3	静止画撮影	42
8.	録画・静止画の再生と削除	43
8.1	ファイルの再生	43
8.2	再生画面	44
8.3	ファイルの削除について	45
8.4	30 日フォーマット喚起機能	456

9.	安全運転支援機能	47
9.1	スピードカメラアラート	47
9.2	スピードカメラ位置の登録	48
9.3	スピードカメラ位置の削除	48
9.4	制限速度アラート.....	49
9.5	長時間運転アラート	50
9.6	車線逸脱アラート.....	51
9.7	追突防止アラート.....	52
9.8	ヘッドライトアラート.....	53
9.9	前方車両発進アラート.....	54
10.	駐車モード(オプション)	55
10.1	パーキング録画.....	57
10.2	動体検知および衝撃検知	57
10.3	タイムラプス	58
10.4	G センサーの設定	58
11.	各種設定	60
11.1	各種設定メニュー	60
12.	SuperCar のご使用方法	63
12.1	SuperCar で表示できるパソコンの画面について	63
12.2	SuperCar をご使用する前に	65
12.3	SuperCar のインストール方法.....	65
12.4	microSDHC カードデータをパソコンに保存する	70

12.5	SuperCar で映像を見る	72
12.6	パソコンで画像を見る	72
13.	故障かな？とおもったら.....	73
14.	仕様	74
15.	アフターサービス	77

1. はじめに

1.1 安全に使用いただくためのご注意

ご使用の前に、以下内容を良くお読みになり、正しくお使いください。

ここに記載された注意事項は、お使いになる方や周囲の方への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

- 注意事項は誤った取扱いや使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分けで表示し説明しています。

	危険 「死亡する」または「重症を負う」ことに直結する危険性が想定されます。
	警告 「死亡する」または「重症を負う」ことにつながる可能性が想定されます。
	注意 「傷害を負う」または「物的損害を負う」ことにつながる可能性が想定されます。

- お守りいただく内容の種類を次の「図記号」で区分けて表示して説明します。

	この記号は、しなければならない「強制」の内容を示します。
	この記号は、してはいけない「禁止」の内容を示します。
	この記号は、気をつけて頂きたい「注意」の内容を示します。

 危険

	必ず定められた電圧(12V)でご使用ください。 *発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。
	運転中に操作したり、本製品、ディスプレイ、インジケーター等を直視しないでください。 *交通事故の原因となります。車を安全なところに停車させ操作してください。
	故障・破損した場合、もしくは故障・破損したと思われる場合は、すぐに使用を中止しお買い求めいただいた店舗へ点検・修理依頼をしてください。 *そのまま使用をつづけると、感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。
	取り付け位置は、前方視界、車両に搭載された安全運転支援システムや運転操作を妨げる場所や同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。 *交通事故の原因や負傷する危険があります。
	取り付け時、保安部品(ステアリング、ブレーキ等)のボルト・ナットを使用しないでください。 *制動装置不良等、交通事故の原因や負傷する危険があります。
	エアバッグの作動するところや近くに設置しないでください。 *エアバッグが正常に作動しなかったり、エアバッグ作動時の影響で負傷する危険があります。
	水につけたり、水をかけたり、濡れた手で操作をしないでください。 *感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。
	本製品および付属部品はいかなる理由があっても解体・改造をしないで下さい。 *感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。
	医療用電気機器の近くで使用しないでください。 *ペースメーカーや医療機器に電波による影響を与える危険があります。
	穴やすき間にピンや針金等を入れないでください。 *感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。



警告

	取り付けは、必ずエンジンを切った状態でおこなってください。 *感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
	取り付ける前に、バッテリーのマイナス端子を外してください。 *感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
	配線・取り付け・取り外しは、専門業者等に依頼し、必ず付属の部品を使用してください。 *誤った取り付けにより、運転の妨げにより、交通事故の原因や負傷するおそれがあります。
	取り付け状態や配線の状態を定期的に点検してください。 *運転の妨げにより、交通事故の原因や負傷するおそれがあります。
	本製品は保安基準に適合した場所に貼り付け、再貼り付けや一般両面テープで貼り付けしないでください。 *視界不良やアンテナはがれにより、交通事故の原因となるおそれがあります。
	シンナー・アルコール・ベンゼン・自動車用クリーナーなどの揮発性物質や有機溶剤で拭かないでください。 *本製品の外部内部へダメージがあり、故障の原因となるおそれがあります。
	コードの被覆がない部分は、テープ等で絶縁してください。 *金属部分と接触ショートして、感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
	コード類は運転の妨げにならないように固定してください。 *運転の妨げにより、交通事故の原因や負傷するおそれがあります。
	コード類は切断したり、切断部から分岐させたりしないでください。 *感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
	コードの配線時、金属部や高温部に接触させないでください。 *コード被覆のダメージとなり、ショートし、感電・発煙・発熱・発火のおそれがあります。
	microSDHCカードは子供の手が届かないところに保管してください。 *誤って飲み込むおそれがあります。誤って飲み込んでしまった場合にはすぐに医師へご相談ください。



注意

	車載以外の用途に使用しないでください。 *業務用として長時間使用したり、一般車両以外に使用した場合は保証の対象外となります。
	本製品は車両からはみ出さない場所に取り付けてください。 *歩行者などに接触し、交通事故の原因や負傷するおそれがあります。
	直射日光やヒーターの熱風が直接あたる場所に設置しないでください。 *発熱・発火の原因となるおそれがあります。
	外気と車内の温度変化で結露が発生した場合、結露が無くなるまで使用しないでください。 *感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
	小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。 *誤って飲み込むおそれがあります。誤って飲み込んでしまった場合にはすぐに医師へご相談ください。
	運転中の音量は社外の音が聞こえる程度でお聞きください。 *車外の音が聞こえないと、交通事故の原因や負傷するおそれがあります。
	必要以上の力を加えたり、衝撃をあてないようにしてください。 *変形等により、故障の原因となるおそれがあります。

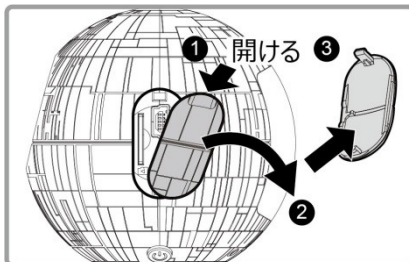
1.2 使用上のご注意

1.2.1 microSDHCカードについてのご注意

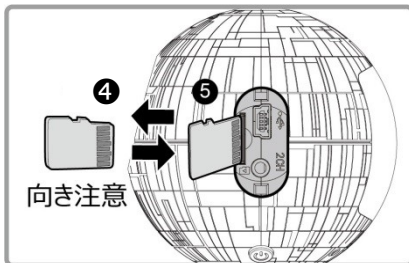
microSDHCカードの取り扱いには十分注意して、以下の注意事項をよくお読みになりご使用ください。

- ・ ご購入時、本製品にはmicroSDHCカードが挿入されております。初めて電源をオンにすると、画面にフォーマットをするように表示がでます。
表示内容に従って、初期フォーマットを実施してください。フォーマットが完了すると、通常使用が可能となります。
- ・ 付属または推奨のmicroSDHCカード以外は使用しないでください。
- ・ 新しくmicroSDHCカードをご購入いただくときは、下記を参照ねがいます。
※推奨：8GB～32GB対応 class10 SDHC規格準拠
NANDタイプ「MLC」または、サービスセンターへご確認ください。
- ・ 市販microSDHCカード使用時による本製品の動作異常に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・ microSDHCカードの抜き挿しを行うときは、**必ず**  **電源ボタンを押して、本機を「オフ」にし**、本体LEDインジケーターが赤点灯状態となったことを確認のうえ、接続されたケーブルを取り外して、おこなってください。データの書き込み、読み出しやフォーマットのときに、抜き挿しを行うとデータ破損、損失やmicroSDHCカード破壊の原因となります。

＜microSDHCカードの取り出し方・入れ方＞



- ① スロットカバー 上部の凹み部分を軽く押す。
- ② 上部ロックが外れたら、手前に引く。
- ③ スロットカバーが開いたら、上に引き上げる。



＜取り出し方＞

- ⑤ SD カードを軽く押す。
- ④ SD カードをつまんで取り出す。

＜入れ方＞

- ④ SD カードの向きに注意しながら、スロットへ入れる。
- ⑤ 奥まで挿しこみ、カチッとロックすることを確認する。

注意) ケーブルを接続すると、スロットカバーは装着しません。本ユーザーガイド・保証書と一緒に大事に保管してください。

- ・ microSDHCカードは、油などで汚れた手や濡れた手で扱わないでください。
- ・ microSDHCカード内に本製品以外のデータは入れないでください。
- ・ microSDHCカード内データの消去は本体より行ってください。

※ファイルの削除は45ページ “ファイルの削除” をご覧ください。

- ・ microSDHCカードは消耗品のため、使用状況により寿命が異なります。1日2時間のご使用で、1年程度のご使用を目安に交換することをお勧めします。
- ・ 安定してご使用いただくために、本製品のメニューから定期的なフォーマットの実施をお勧めします。

※本製品は、定期的なフォーマットをしていただくために**“30日フォーマット喚起機能”**が初期設定でオンとなっております。ご使用開始から30日ごとにフォーマット実施をお客様にお知らせします。

“30日フォーマット喚起機能”については、46ページ**“30日フォーマット喚起機能”**をご覧ください。)

- ・ microSDHCカードはフォーマットすると、記録データがすべて消去されます。万が一のデータ消去に備え、必要な記録データはパソコンなどで保存することをお勧めします。

パソコンでの使用方法については、63ページ **“SuperCarのご使用方法”**をご覧ください。

- ・ microSDHCカードは、落下させたり、無理な力や衝撃をあたえないように注意してください。

- ・ 参考) 可能録画時間 (本機には、16GB付属されています)
各microSDHCカード容量の録画可能時間は以下となります。

録画サイズ	フレームレート (フロントカメラ)	録画映像	microSDHCカード容量		
			8GB	16GB	32GB
FHD	30 fps	自動録画	22 分	44 分	88 分
		緊急録画	16 分	32 分	64 分
	27.5 fps	自動録画			
		緊急録画			
HD	30 fps	自動録画	30 分	60 分	120 分
		緊急録画	22 分	44 分	88 分
	27.5 fps	自動録画			
		緊急録画			

1.2.2 使用される前のご注意

- 本製品はすべての映像を記録することを保証するものではありません。
- 本製品は事故発生時の参考資料として使用することを目的としております。事故発生時の完全な証拠として効力を保証するものではありません。
- ・ 本製品は車載用ドライブレコーダーとして設計されています。それ以外の用途でご使用にならないでください。車載用ドライブレコーダーとしての用途以外でご使用した不具合等に関しまして当社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 本製品で記録したデータはプライバシーの侵害となる可能性がございます。取り扱いに注意ねがいます。
- ・ 事故発生時は記録されたデータは上書きされ消去されないように、速やかにmicroSDHCカードを取り出して保管してください。
- ・ 本製品を使用中にデータが消失しても、データ等の保証については、当社は一切の責任を負いかねます。

- ・ 本製品は動作温度範囲内でご使用ください。
- ・ LED信号機は高速で点滅しているため、記録された映像が点滅しないように、メニューから設定してください。

東日本は、＜30fps＞をお選びください。

西日本は、＜27.5fps＞をお選びください。

設定方法は、61ページ **“解像度”** を参照ねがいます。

また、フリッカレスの設定変更も同時に行ってください。

東日本：＜50Hz＞に設定してください。

西日本：＜60Hz＞に設定してください。

設定方法は、62ページ **“フリッカレス”** を参照ねがいます。

信号機の映像の識別、記録に関する内容についての一切の責任は負いかねますのでご了承ください。

- ・ 夜間走行時の記録された映像で、少しのノイズがある・若干白くなる等発生する場合がございますが、正常動作となります。
- ・ 本製品に採用された広角レンズの特性で映像の一部にゆがみや影が出る可能性がございますが、異常ではありません。

異常だと思われる場合には、使用を中止していただきお買い求めいただいた店舗での点検をお勧めします。

- ・ 他の電波に関わる機器(テレビ、ラジオ、無線機、パソコン等)の影響で本製品が正常に動作しない場合がございます。
- ・ GPSや映像が正しく機能していない場合には、取り付け条件を変更する等の対応をしてください。

それでも問題が解決しない場合には、お買い求めいただいた店舗へご相談ください。

- ・ GPS信号はトンネルや立体駐車場内等では受信できない場合があります。 また、電源オフ/オンも含むGPS信号を再度受信できる環境になっても、受信までに時間がかかることがあります。
- ・ 記録データのGPS情報(速度・位置)は受信状態(天候や周囲環境)にて実際の数値と異なる場合がございます。

GPS情報はあくまでも参考資料として使用することを目的としております。

- ・ 取り付けられる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過に影響し、GPS信号が受信しづらくなる可能性がございます。

本製品が取り付けられる車両のウィンドウが熱反射ガラスかどうかは車ディーラー、またはメーカーにご確認ください。

また、着色ガラスの場合も同様、GPS信号の受信性能に影響が出るおそれがございます。

1.2.3 取り付け・本製品についてのご注意

- ・ 取り付けは本ユーザーガイド 20ページ“**取り付けかた**”の記載内容にしたがって、正しく取り付け作業を行ってください。
- ・ 車両によっては、安全運転支援システムへの影響を考慮し取り付け位置の制限をしている場合があります。安全運転支援システム搭載車両に取り付ける場合、取り付け位置について、お買い求めいただいた店舗もしくはディーラーへご確認ください。

- ・ 本製品の取り付けには必ず付属の部品をご使用ください。 他車製部品やコード類を使用すると本製品の故障の原因となります。 他社製部品やコードを使用した場合の不具合等に関しまして一切の責任を負いかねます。
- ・ 本製品は着色フィルム付きの車のウィンドウに取り付けないでください。
- ・ GPSや映像が正しく機能していない場合には、取り付け条件を変更する等の対応をしてください。
それでも問題が解決しない場合には、お買い求めいただいた店舗へご相談ください。
- ・ 安全運転機能をご利用される場合には、本製品を出来るだけ中央近くおよび法規制に準じた場所に取り付けてください。
- ・ 取り付け時にレンズを指で直接触ったりしないでください。
また、レンズに傷をつけないように注意してください。
- ・ LCDディスプレイは一部点灯しない、一部消灯しない画素がまれに発生しますが、これらは故障ではございません。
- ・ LCDディスプレイは周囲の温度によって安定した動作とならない可能性がありますが、使用温度範囲内でご使用いただければ安定した動作となります。
- ・ 偏光サングラスの影響でLCDディスプレイの表示が見えづらくなる場合があります。
- ・ アイドリングストップ機能付き車両へ取り付けた場合、電圧降下により本製品の電源がオフとなる場合がございます。
- ・ メニュー画面を開くと、録画が中断されますので、操作が終わりましたら、画面に表示される  ボタンを押していただき、自動録画画面に戻してください。

- ・ 本製品は動作安定性向上のため、ソフトウェア（ファームウェア）のアップデートプログラムを販売元 MSネットホームページ製品情報で随時公開致します。
(<https://www.msnet.asia/product/starwars/>)



定期的に販売元 MSネットホームページ製品情報をご確認いただき、常に最新のバージョンでのご使用をお勧めします。

※ アップデートプログラムのダウンロードにかかる通信費やアップデートに関する作業代はお客様のご負担となります。

1.3 商標について

■ 本商品は、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社から株式会社バンダイがライセンスを受け、株式会社プレックスが製造し、販売するものです。

■ microSDHC™はSDアソシエーションの登録商標です。

■ Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

■ Windows は Microsoft Windows operating system の略称として表記しています。

■ QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

■ Pentium®はアメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標です。

■ その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

1.4 セットの内容

本製品は下記の内容で構成されています。

ご使用いただく前に、以下のセット内容が揃っているかご確認をお願いいたします。下記セット内容以外に注意文等が入っている場合がございます。注意文等が入っていた場合、ご使用前によくお読みください。セット内容に不足や破損等ございましたら、ご使用前にお買い求めいただいた店舗へご連絡ください。

フロントカメラ	リアカメラ	CD ディスク	ユーザーガイド 保証書 各 1
			
カーアダプター	リアカメラ ケーブル	microSDHC カード ※1	簡単取付コードクリ ップ 13 個
 ※2			

※1 microSDHCカードは出荷時、本製品にセットされています。

※2 カーアダプター先端に3.15A ヒューズが入っています。

■別売オプション

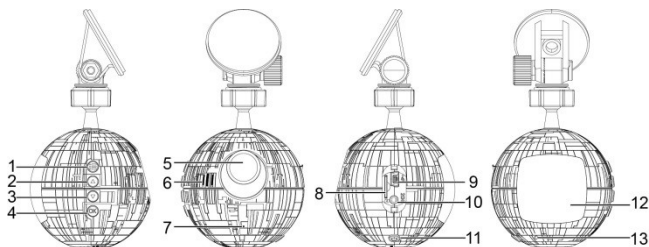
本製品には以下の別売りオプション品がございます。

お客様の必要に応じて、ご購入いただき、ご使用ください。

品名	用途	製品番号
常時電源ケーブル 	駐車監視用常時電源供給用ケーブル。 車両がキーオフ後も本製品に常時電源を供給し駐車時の録画ができます。また、このケーブル接続後は、カーアダプターの接続が不要となります。	c501-M2

1.5 各部の名称と機能

1.5.1 フロントカメラ



	項目
1	メニュー／[戻る]ボタン ( / )
2	スピードカメラ位置登録 再生／[上] ボタン ( / )
3	静止画撮影／[下]ボタン ( / )
4	緊急録画／確定ボタン ( / )
5	広角レンズ
6	スピーカー
7	マイク

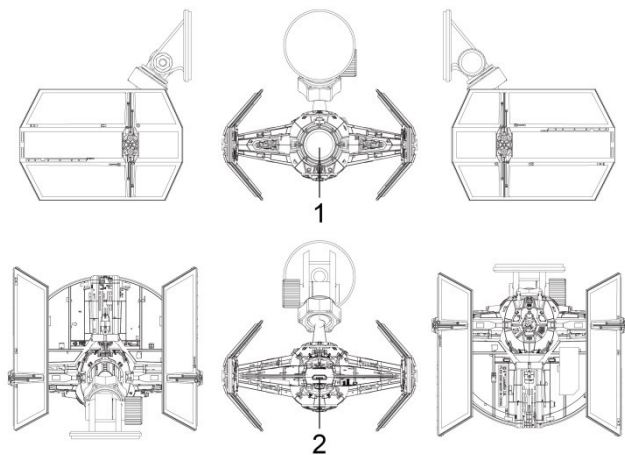
	項目
8	microSDHC カードスロット
9	カーアダプター接続端子
10	リアカメラケーブル接続端子
11	[電源]ボタン/画面表示切り替えボタン ( / )
12	LCD ディスプレイ
13	LED インジケーター



注意

番号(1~4、11)の項目については、表示画面により機能が変わります。表示される図(アイコン)の指示に従ってボタンを押してください。

1.5.2 リアカメラ



番号	項目
1	広角レンズ

番号	項目
2	リアカメラケーブル接続端子

2. 取り付けかた

2.1 取り付け位置の確認

■フロントカメラ取り付け時のご注意

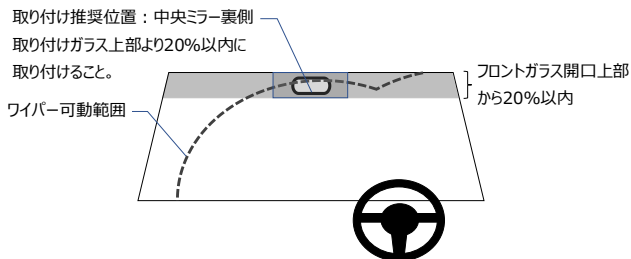
保安基準に適合させるために、下記注意事項をよくお読みになり、取り付けを行ってください。



- ・取り付け作業は明るい安全な場所で行ってください。
- ・車両によっては、安全運転支援システムへの影響を考慮し取り付け位置の制限をしている場合があります。安全運転支援システム搭載車両に取り付ける場合には、取り付け位置について、お問い合わせいただいた店舗もしくはディーラーへご確認ください。
- ・取り付け作業前に車両のエンジンを止め、キーを抜いた状態としてください。
- ・本製品の付属品以外を使用して取り付けを行わないでください。
- ・取り付け時、取り付ける場所の汚れや油分をきれいにふき取ってください。
- ・フロントガラスへの取り付けは、道路運送車両法に基づく保安基準により設置場所が限定されています。運転者の視界の妨げにならないように、ガラス上部より20%以内のルームミラー裏側へ干渉しないように注意しながら取り付けてください。(下図参照してください)
※道路運送車両の保安基準第29条(窓ガラス)、細目告示第195条および別添 37
- ・ワイパーの稼働範囲に取り付けることをお勧めします。範囲外に取り付けるとフロントガラスの汚れ、雨天時の水滴等により、記録時の映像が見づらくなります。
- ・地デジアンテナやETCアンテナ等の近くには取り付けないでください。
- ・取り付け付近に車両の安全機能のセンサー等が無いことを確認してください。
- ・本製品の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。
誤動作を起こすおそれがあります。
- ・本製品はGPS受信機がありますので、取り付け後の本製品周囲(上部、側面)に金属など遮蔽するものが無いようにしてください。
- ・本製品は防水・防滴仕様ではございません。取り付け場所が雨などの影響が無いことを確認してください。

■フロントカメラの取り付け位置例（保安基準準拠 *1）

*1 道路運送車両の保安基準29条（窓ガラス）、細目告示第195条および別添37



※バックミラー裏側中央に取り付けできない場合には、バックミラーと干渉しない左右の位置に取り付けてください。



※本製品の安全運転支援機能をご使用する場合、カメラの映像をみながら、車線の位置合わせが必要となります。

取り付け後にカメラを動かしながら、ディスプレイに出るガイドラインを車線に合わせる調整作業が必要となります。

詳細は、47ページ“安全運転支援機能”をご覧ください。

■リアカメラの取り付け時のご注意

リアカメラ取り付け時、下記内容をよくお読みになり、取り付けを行ってください。

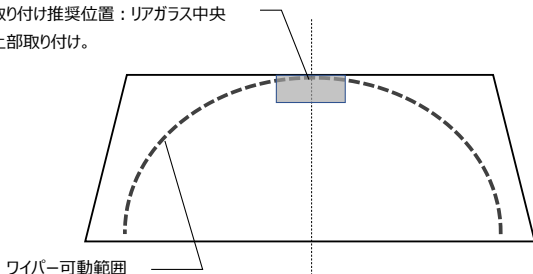


注意

- ・取り付け作業は明るい安全な場所でおこなってください。
- ・取り付け作業前に車両のエンジンを止め、キーを抜いた状態としてください。
- ・本製品の付属品以外を使用して取り付けを行わないでください。
- ・取り付け時、取り付ける場所の汚れや油分をきれいにふき取ってください。
- ・リアカメラ取り付け用両面テープが貼り付け時に電熱線と重ならないように注意してください。
- ・リアガラスへの取り付けは、運転者の後方視界の妨げにならないよう確認のうえ、取り付けを行ってください。中央上部へ取り付けると最適な映像が記録できます。
- ・リアガラスが可動する車両やリアガラスにフィルムが貼ってある車両の場合、リアトレイなど取り付けが可能な丈夫な場所へ取り付けてください。
- ・リアガラスがプライバシーガラスになっている場合、夜間の記録した映像が見えにくくなるおそれがあります。
- ・リアワイパーが装着された車両の場合には、ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。範囲外に取り付けるとリアガラスの汚れ、雨天時の水滴等により記録時の映像が見づらくなります。
- ・地デジアンテナやラジオアンテナ等の付近にカメラケーブルを配線すると、地デジやラジオの受信感度が低下したり、記録時の映像にノイズが入る等のおそれがあります。
- ・取り付け付近に車両の安全機能のセンサー等が無いことを確認してください。
- ・ハイマウントストップランプの光や、後続車のライトにより記録した映像が見づらくなる恐れがあります。
- ・本製品は防水・防滴仕様ではございません。取り付け場所が雨などの影響が無いことを確認してください。

■リアカメラの取り付け位置例

取り付け推奨位置：リアガラス中央
上部取り付け。



2.2 フロントカメラのフロントガラスへの取り付け

＜お願い＞

フロントカメラを取り付ける前にもう一度20ページの“■フロントカメラ取り付け時のご注意”を良くお読みになってから取付作業を開始してください。

1. 事前にメジャー等を使ってフロントガラス20%の位置に養生テープ等でマーキングすると作業がしやすくなります。また、ワイパーの可動範囲もわせてマーキングするとさらに作業がしやすくなります。
2. 製品本体ブラケット部のノブと角度調整ネジを軽く締め、想定する取り付け位置に本体をフロントガラスにあてがい、養生テープ等でフロントガラスに仮固定するか、位置をマーキングしてください。



＜ポイント＞

ボールジョイントの可動範囲には限度がございますので、ボールジョイントノブがなるべく水平となるように、角度調整ネジで位置を設定してください。

* フロントガラスに仮固定する場合は、作業中に落下しないようにしっかりと固定してください。

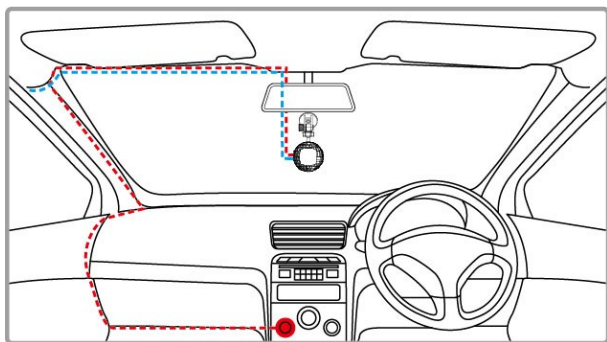
2.3 電源の配線

1. 付属のカーアダプター(電源ケーブル)の配線をします。
図を参考にして、配線をします。カーアダプターは、お車のアクセサリー(ACC)電源へ接続するように配線をします。



注意

配線が完了しても、カーアダプターはお車のアクセサリー(ACC)電源に接続しないください。カメラを取り付けた後に接続してください。



図の例は、助手席側を配線する場合です。
運転席側でも同様な配線となります。



注意

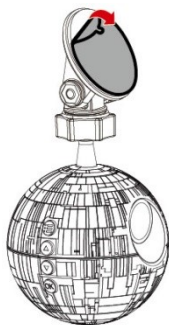
コード類は運転の妨げにならないように、付属のコードクリップで数カ所固定してください。。

2. カーアダプターの配線が終わりましたら、仮固定していたフロントカメラもしくはマーキングされた位置にカメラを再度合わせて、カーアダプタープラグが本体に接続できることを確認してください。接続できない場合、カーアダプターの配線を直してください。

3. 貼り付け前に、

- ・ガラス上面20%以内に本体が入っている
- ・ボールジョイント部が水平となっている
- ・カーアダプタープラグが無理なく接続できる

を再度ご確認ください、取り付け部の油や汚れをきれいに拭き取った後に、両面テープのセパレーターを剥がし、所定の位置にしっかりと押し付けて貼り付けてください。



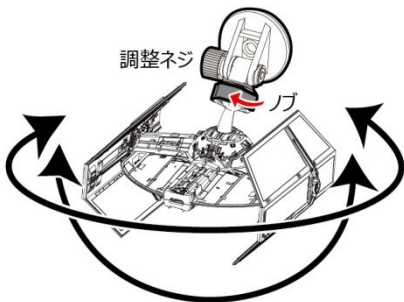
* 角度調整・動作確認はリアカメラ取り付け後に行います。

2.4 リアカメラのリアガラスへの取り付け

<お願い>

リアカメラを取り付ける前にもう一度22ページ “**■リアカメラの取り付け時のご注意**” を良くお読みになってから取付作業を開始してください。

1. 製品本体ブラケット部のノブと角度調整ネジを軽く締め、想定する取り付け位置に本体をフロントガラスにあてがい、養生テープ等でリアガラスに仮固定するか、位置をマーキングしてください。

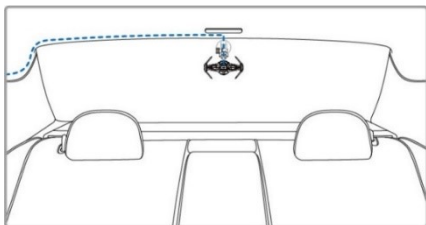


<ポイント>

ボールジョイントの可動範囲には限度がございますので、ボールジョイントノブがなるべく45°となるように、角度調整ネジで位置を設定してください。

*リアガラスに仮固定する場合は、作業中に落下しないようにしっかり固定してください。

2. 図を参考にして、リアカメラケーブルの配線をします。



*リアカメラ側はミニL型USBプラグとなります。



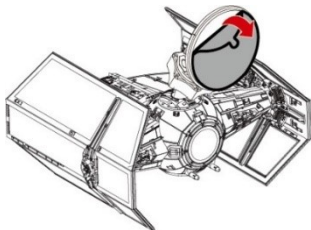
注意

コード類は運転の妨げにならないように、付属のコードクリップで数箇所固定してください。。

3. 取り付け部の油や汚れをきれいに拭き取った後に、両面テープのセパレーターを剥がし、指定の位置にしっかりと押し付けて貼り付けてください。
4. リアカメラケーブルの配線が終わりましたら、フロントカメラ、リアカメラ本体にそれぞれプラグを接続します。フロントカメラにカーアダプタープラグ、リアカメラケーブルプラグを接続するときに、本体のスロットカバーを取り外してください。取り外したスロットカバーは、失くさないようにユーザーガイド・保証書と一緒に大事に保管してください。
5. カーアダプタープラグを本体へ接続します。接続後に、お車のアクセサリー(ACC)電源をオンもしくはエンジンを始動すると本体に電源供給され、起動されます。

起動後は、次ページ **“3. 動作確認について”**に従い、確認等をしてください。

* 角度調整・動作確認はリアカメラ取り付け後に行います。



3. 動作確認について

3.1 起動の確認

取り付けが終わりましたら、車のエンジンを始動し、数秒待つと電源が自動的にオンになります。

*本体内蔵のスーパーキャパに充電されるまで数秒かかります。

初めて本製品を電源オンにすると、ディスプレイにフォーマットをする表示がでます。

その画面表示に従って、動作確認前にmicroSDHCカードのフォーマットを本製品で実施してください。フォーマット後は自動で使用が可能となり、本体LEDインジケーターが緑色で点灯します。

その後、画面が切り替わり、自動録画が開始され、本体LEDインジケーターが赤点滅します。

本体のLEDインジケーターは下記のように表示いたします。

本体の状態	LED インジケーター
電源オン：録画中	赤点滅
・電源オフ ・給電中(駐車モード作動中)	赤点灯
電源オン：録画停止中 (メニュー操作中含む)	緑点灯

3.2 画面の確認



本体が起動したら、上記のような2画面表示となります。

録画が開始されていることを確認してください。

*リアカメラが接続されていない場合は、フロントカメラ画面のみとなります。

*録画が開始されると、録画時間がカウントを始めます。

動作確認中に本体へ衝撃が加わると、緊急録画モードとなり、アイコン
“緊急録画”が表示されます。

※緊急録画については、41ページ “緊急録画”をご覧ください。

■ GPS信号の確認

画面のGPSアイコンで本体がGPS信号を受信したことを確認してください。

GPS信号を受信すると、アイコン<  >が表示されます。

トンネル、建物の中やビルに囲まれた環境等ではGPS信号が受信しづらくなります。

GPS信号を正常に受信し、**衛星時刻同期設定**がオンの場合、日時が自動で調整されます。

設定については、37ページ“**衛星時刻同期設定**”を参照してください。

■ 記録した映像を再生

記録した映像を再生して確認してください。

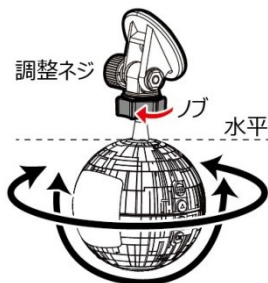
再生方法については、43ページ“**録画・静止画の再生と削除**”を参照してください。

3.3 カメラの角度調整について

動作確認が終わりましたら、最適な映像が記録出来るように、カメラの角度を調整します。

3.3.1 フロントカメラの角度の調整

1. ノブを緩めて本体が水平となるように調整します。水平になったら、ノブを再度しっかり締め付けてください。

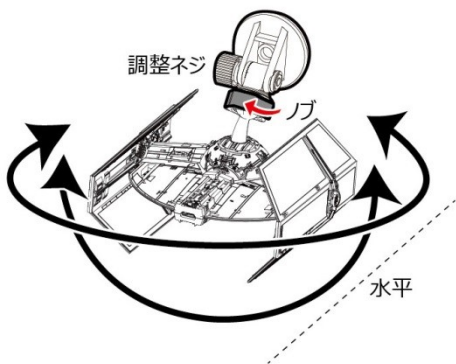


2. 本体の電源ボタンを押して本体を起動し、画面を見ながら、本体が適切な位置で固定されるように調整ネジで調整・固定してください。

※安全運転支援機能(車線逸脱アラート)をご活用される方は、51ページの“車線逸脱アラート”を参照のうえ、フロントカメラの位置を調整してください。

3.3.2 リアカメラの角度調整

1. ノブと調整ネジを緩めてリアカメラ本体が水平方向となるように調整します。



2. 本体の電源ボタンを押して、画面をリア映像に切り替え、画面を見ながら、適切な位置となるように調整していただき、ノブ、調整ネジをしっかりと締め付けてください。

4. 電源と日付設定

4.1 自動電源オン／オフ

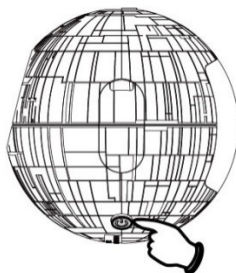
車のエンジンを始動し、本体に充電されるまで数秒待つと、画面が表示し、本体の電源が自動的にオンになり、自動録画が開始されます。

車のエンジンを切ると、本体は自動的に録画を保存し、電源がオフになります。

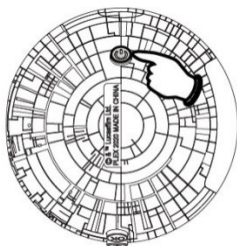
4.2 手動電源オン／オフ

起動中に、手動でも  電源ボタンを 2 秒以上長押しすると、電源のオン、オフができます。

側面図



底面図



4.3 リセット

本体をリセットするには、起動中に、 電源ボタンを 8 秒以上長押ししてください。下記の現象が発生した場合、は本体をリセットしてください。

1. 操作ができない及びボタンが効かない
2. 録画中に画面がフリーズする

5. メニューと設定

5.1 メニュー内容一覧

項目	設定内容	初期設定
ファイル再生	録画/ 緊急録画/ 静止画	録画
衛星信号ステータス	画面に衛星信号の受信状況が表示され ます。	---
衛星時刻同期	オン/ オフ	オン
速度単位	km/h/ mph	km/h
スピードカメラ アラート	オン/ オフ	オン
スピードカメラ 位置登録	登録/ 最新登録削除/ 全登録削除	登録
速度制限アラート	オフ/ 50km/h~ 140km/h	オフ
時間帯設定	GMT -12:00 ~ GMT +14:00	GTM +09:00
日時	年-月-日-時-分-秒	2020-01-01 00:00:00
言語	English-英語 繁体中文-中国語 日本語 한국-韓国語 Русски-ロシア語 ไทย-タイ語 Tiếng Việt-ベトナム語	日本語

日時表示	オン・オフ	オン
解像度	1920x1080 30fps HDR 1920x1080 27.5fps HDR 1280x720 30fps HDR 1280x720 27.5fps HDR	1920x1080 30fps HDR
明るさ	12段階 -2 ~ 0 ~ +2	0
LCD表示	オン/ 7秒後にオフ/ 1分後にオフ/ 3分後にオフ	オン
録音機能	オン/ オフ	オン
操作音	オン/ オフ	オン
音量	0 ~10	5
録画ファイル単位	30秒/ 1分/ 3分	1分
駐車モード	オフ/ パーキング録画/ 動体検知・衝撃検知/ タイムラプス	オフ
Gセンサー	高感度/ 標準感度/ 低感度	標準感度
長時間運転アラート	オン/ オフ	オフ
ヘッドライトアラート	オン/ オフ	オフ
車線逸脱アラート	オン/ オフ	オフ
追突防止アラート	オン/ オフ	オフ
前方車両発進アラート	オン/ オフ	オフ
ファイル削除	録画/ 緊急録画/ 静止画	録画
フリッカレス	50Hz/ 60Hz	60Hz

SDカード初期化	はい/ いいえ	いいえ
30日フォーマット 喚起機能	オン/ オフ	オン
設定初期化	はい/ いいえ	いいえ
ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョン情報	---

メニュー画面から本体の設定をカスタマイズすることが出来ます。

必要に応じて、60ページ“**各種設定**”をご覧ください、設定をしてください。

5.2 日付設定

本製品が初めて電源オンされると、日時設定画面となります。まず、日付と時刻の設定をおこなってください。

日付と時刻の設定は

1. またはボタンを押し数字を合わせ、ボタンを押して次の項目を設定します。
2. を繰り返して、日付と時刻の設定をします。
3. 設定後、ボタンを押すと、自動録画面に戻り録画が再開されます。



注意

- ・設定の操作は、お車を安全な場所に停車させてから行ってください。
- ・録画中にボタンを押し、メニュー画面が開くとシステムにより録画が中断されます。
- ・再度ボタン(画面上にはマークが表示されます)を押すと、録画面に戻り録画が再開されます。

5.2.1 日付と時刻の設定



注意

時間にズレが生じた場合に、お客様ご自身で設定をしてください。ただし、GPSが測位されると、日付・時刻は自動で更新されます。

日付と時刻の設定方法は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  または  ボタンを押して、“日時”の設定を選択し、 ボタンを押します。
3.  または  ボタンを押して数字を合わせ、 ボタンを押して次の項目を設定します。
4. ステップ 3 を繰り返して日付と時刻の設定を完了します。
5. 設定後、 ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。
6.  ボタンを押すと、自動録画画面に戻り録画が再開されます。



注意

録画ファイルの時刻を正確に保つため、7日間以上使用しなかったときには、日付と時刻を再設定してください。(衛星時刻同期をオンにしている場合は、GPSが測位すると日付と時刻は自動設定されます。)

5.2.2 時間帯設定

※基本的に設定の必要はありません。

【初期設定：UTC+9:00】(日本標準時間)

標準時間帯の設定方法は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  または  ボタンを押して、“時間帯設定”を選択し、 ボタンを押します。

3. またはボタンを押して現在の標準時間帯を設定し、ボタンを押して設定を完了します。
4. ボタンを押して録画面に戻ります。

各国の標準時間帯（参考）

City	UTC	City	UTC	City	UTC	City	UTC	City	UTC
Accra	0	Budapest *	+1	Houston *	-6	Melbourne	+10	Santiago	-4
Addis Ababa	+3	Buenos Aires	-3	Indianapolis *	-5	Mexico City *	-6	Santo Domingo	-4
Adelaide **	+9	Cairo	+2	Islamabad	+5	Miami *	-5	São Paulo	-3
Algiers	+1	Calgary *	-7	Istanbul *	+2	Minneapolis *	-6	Seattle *	-8
Almaty	+6	Canberra	+10	Jakarta	+7	Minsk	+3	Seoul	+9
Amman *	+2	Cape Town	+2	Jerusalem *	+2	Montevideo	-3	Shanghai	+8
Amsterdam *	+1	Caracas **	-4	Johannesburg	+2	Montreal *	-5	Singapore	+8
Anadyr	+12	Casablanca *	0	Kabul **	+4	Moscow	+4	Sofia *	+2
Anchorage *	-9	Chicago *	-6	Karachi	+5	Mumbai **	+5	St. John's **	-3
Ankara *	+2	Columbus *	-5	Kathmandu **	+5	Nairobi	+3	Stockholm *	+1
Antananarivo	+3	Copenhagen *	+1	Khartoum	+3	Nassau *	-5	Suva	+12
Asuncion	-4	Dallas *	-6	Kingston	-5	New Delhi **	+5	Sydney	+10
Athens *	+2	Dar es Salaam	+3	Kinshasa	+1	New Orleans *	-6	Taipei	+8
Atlanta *	-5	Darwin **	+9	Kiritimati	+14	New York *	-5	Tallinn *	+2
Auckland	+12	Denver *	-7	Kolkata **	+5	Oslo *	+1	Tashkent	+5
Baghdad	+3	Detroit *	-5	Kuala Lumpur	+8	Ottawa *	-5	Tegucigalpa	-6
Bangalore	+5	Dhaka	+6	Kuwait City	+3	Paris *	+1	Tehran **	+3
Bangkok	+7	Doha	+3	Kyiv *	+2	Perth	+8	Tokyo	+9
Barcelona *	+1	Dubai	+4	La Paz	-4	Philadelphia *	-5	Toronto *	-5
Beijing	+8	Dublin *	0	Lagos	+1	Phoenix	-7	Vancouver *	-8
Beirut *	+2	Edmonton *	-7	Lahore	+5	Prague *	+1	Vienna *	+1
Belgrade *	+1	Frankfurt *	+1	Las Vegas *	-8	Reykjavik	0	Warsaw *	+1
Berlin *	+1	Guatemala	-6	Lima	-5	Rio de Janeiro	-3	Washington DC *	-5
Bogota	-5	Halifax *	-4	Lisbon *	0	Riyadh	+3	Winnipeg *	-6
Boston *	-5	Hanoi	+7	London *	0	Rome *	+1	Yangon **	+6
Brasilia	-3	Harare	+2	Los Angeles *	-8	Salt Lake City *	-7	Zagreb *	+1
Brisbane	+10	Havana *	-5	Madrid *	+1	San Francisco *	-8	Zürich *	+1
Brussels *	+1	Hong Kong	+8	Managua	-6	San Juan	-4		
Bucharest *	+2	Honolulu	-10	Manila	+8	San Salvador	-6		

5.2.3 衛星時刻同期設定

- ・オン設定の場合には、GPS衛星からの時計信号により日付・時刻が自動的に調整され、表示されます。
- ・オフ設定の場合には、お客様が設定した日付・時刻で表示されます。

【初期設定：オン】

6. 画面の説明

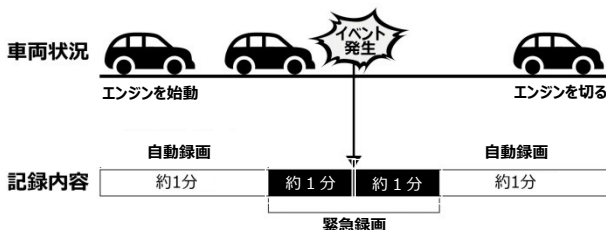


	アイコン	項目	説明
1		録画時間	現在の録画時間を示します。
2		日付／時刻	現在の日時を示します。
3		メニューアイコン	録画中、 ボタンを押すとメニュー画面が開きます。
4		スピードカメラ位置の登録アイコン	録画中、 ボタンを押すとスピードカメラの位置が登録できます。
5		静止画アイコン	を押すと、録画中の静止画が撮影できます。
6		緊急録画アイコン	録画中、 ボタンを押すと緊急録画モードになり、データは緊急録画ファイルに保存されます。

7	FHD HDR	解像度、補正 機能アイコン	録画の解像度、補正機能を示 します。 FHD－1920 x 1080 HD－1280 x 720 ※HDRは常にオンです。
8		録音機能 アイコン	録音機能がオフに設定されているこ とを示します。 アイコンに赤色の／印が出ます。 ※この時、音声は録音されません。
			録音機能がオンに設定されているこ とを示します。
9		衛星測位 アイコン	衛星信号を受信していることを示し ます。
			衛星信号を受信できていないことを 示します。 アイコンに赤色の×印が出ます。
10	画面表示	画面表示 (2画面表示)	録画中、  電源ボタンを押すと 二画面表示となり、さらにボタンを 押すと表示パターンが切り替わりま す。 (4パターン：フロント+リア、リア+フ ロント、フロントのみ、リアのみ)
11	緊急録画	緊急録画	緊急録画モード状態を示します。

7. 映像・画像の記録

本製品の記録方法には、自動録画・緊急録画および画像記録(手動操作)があります。 ※録画ファイル単位が1分の場合



※イベントが発生した時点のファイルおよび前、後2つのファイルを保存します。

※録画時間については、11ページ“参考) 録画可能時間”を参照してください。

7.1 自動録画

車のエンジンを始動し、数秒待つと、本製品は起動し画面が表示されます。本体の電源が自動的にオンとなり、画面左上の録画時間がカウントを始め、自動録画が開始されます。

エンジンを切ると、録画は自動的に停止します。

本体の電源を手動でオフした場合でも、エンジン再始動時には本体の電源が自動的にオンとなり、画面左上の録画時間がカウントを始め、自動録画が開始されます。

* 自動録画ファイルは、【録画】フォルダーに保存されます。



注意

- ・録画ファイルの保存は、30秒、1分、3分おきに行うよう設定できます。詳しくは、62ページをご覧ください。
- ・すべての録画および画像はmicroSDHCカードに保存されます。microSDHCカードがいっぱいになると、ループ録画機能により、最も古い録画ファイルから上書き保存されます。
- ・本体はスーパーキャパタを内蔵しています。車のエンジンを始動した後、本体に充電されるまで数秒待つと、本体の電源が自動的に入り自動録画が開始されます。

7.2 緊急録画

緊急録画の開始方法は2つあります。

1. 自動緊急録画

Gセンサーが衝撃を検知すると、本体は自動的に緊急録画を開始します。(Gセンサーは3段階で設定が出来ます。設定は、58ページ“Gセンサーの設定”をご覧ください。



2. 手動緊急録画

自動録画中、 ボタンを押すと手動緊急録画モードになります。

- * 自動/手動緊急録画時は「**緊急録画**」が画面左上に表示され、ファイルは、【緊急録画】フォルダーに保存されます。

緊急録画が終了すると、それ以降は自動録画になります。

緊急録画の録画時間は、録画ファイル単位の設定と同じになります。

本体の録画ファイル単位の設定については、62ページ“録画ファイル単位”をご覧ください。



注意

- ・緊急録画データは、自動的に緊急録画ファイルに保存されます。自動録画データによる上書きはされません。
- ・緊急録画ファイルがいっぱいになると、最も古い緊急録画データから上書きされますが、その前にお知らせがありますので、必要なデータをバックアップしてください。
- ・事故発生時は記録された緊急録画データが上書きされないように、必ずmicroSDHCカードを抜いて保管してください。

7.3 静止画撮影

録画中の静止画を撮影することができます。

1. 録画中、 ボタンを押して、録画しているフロントとリアの画面の静止画を同時に撮影します。
2.  のアイコンが画面中央に表示されれば、静止画の撮影は完了です。

* 静止画、【静止画】フォルダーに保存されます。



注意

- ・静止画の画像解像度は録画解像度設定によります。
- ・画像の解像度は対象物の速度により限界があり、周囲の明るさによって変化します。静止画撮影機能は、事故場面の静止画の撮影、または信号で車が止まっているときに使用してください。

8. 録画・静止画の再生と削除

8.1 ファイルの再生

1. 録画中の場合は、/ボタンを押して録画を停止し、メニューを開きます。
2. またはボタンを押して、**再生したいファイル**を選択し、ボタンを押します。

※保存されたファイルは以下

の6種類（後方ファイルは専用リアカメラ装着時）のフォルダーに保存されております。

■ 前方録画

■ 後方録画

■ 前方緊急録画

■ 後方緊急録画

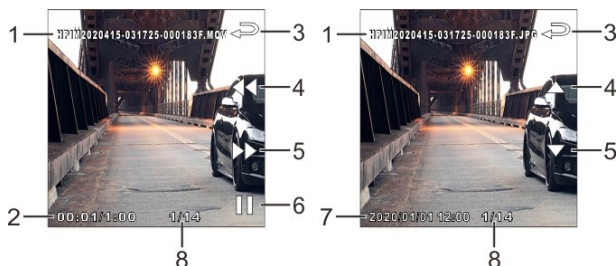
■ 前方静止画

■ 後方静止画

3. またはボタンを押して、**録画**/**緊急録画**/**静止画**を選択し、ボタンを押します。
4. またはを使って再生したい録画ファイルまたは静止画を選択し、ボタンを押して選択を確定します。
5.  電源ボタンを押すと、フロントとリアの録画表示を切替ます。



8.2 再生画面



	項目	説明
1	ファイル名	ファイル名
2	再生時間/ 総録画時間	録画再生の経過時間／総録画時間を示します。
3	戻るボタン	◀️ ボタンを押すと録画または静止画のプレビュー画面に戻ります。⏮️ ボタンをもう一度押すとメニューに戻ります。
4	巻き戻し / 前のファイル ボタン	・ビデオの再生中に ⏮️ ボタンを押すと再生が巻き戻しされます。ボタンを押すごとに、2X→4X→8X→2X倍速となります。 ・静止画表示中に、⏮️ ボタンを押すと前のファイルが表示されます。
5	早送り / 次のファイル ボタン	・ビデオの再生中に ⏭️ ボタンを押すと再生が早送りされます。ボタンを押すごとに、2X→x4→x8→x2倍速となります。 ・静止画表示中に、⏭️ ボタンを押すと次のファイルが表示されます。

6	再生 / 一時停止ボタン	 ボタンを押すと、録画は再生または一時停止します。
7	日時表示	日付と時刻を表示します。
8	ファイル	フォルダー内のファイル／ファイル総数

8.3 ファイルの削除について

ファイルを削除する手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して録画を停止し、メインメニューを開きます。
2.  または  ボタンを押して、**ファイル削除**を選択し、 ボタンを押して確定します。
3. 次に、1 ファイル削除もしくは、フォルダー内ファイルをすべて削除を  または  ボタンを押してを選択し、 ボタンを押して確定します。

項目	説明
1ファイル削除	現在選択しているファイルを削除します。
すべて削除	このフォルダ内のすべてのファイルを削除します。

4.  または  ボタンを使って削除したい録画ファイルまたは静止画を選択し、 ボタン→“はい”を選択し、削除します。



注意

・削除されたファイルは復元できません。保存しておきたいファイルは、削除する前に必ずバックアップをしてください。

・フロントカメラとリアカメラで同時に撮影したファイルの場合の録画ファイルまたは静止画を削除すると、保存フォルダに関係なくフロントカメラ録画ファイルとリアカメラ録画ファイルの両方が削除されます。

8.4 30日フォーマット喚起機能

こちらはmicroSDHCカードの定期フォーマットを30日毎にお知らせする機能です。

【初期設定：オン】

・30日フォーマット喚起機能が「オン」の場合

フォーマットしてから30日後にお知らせメッセージが出ます。その際にフォーマットするかに
関して「はい」か「いいえ」が表示されます。

**「はい」を選択しますと、フォーマットと同時にデータが削除されますので、
必要なデータはパソコン等へバックアップをするようにお願いします。**

フォーマット後は自動録画画面に戻ります。

＊フォーマットは必ず安全な場所に停車して行ってください。

＊フォーマット中は映像録画はしてません。

「いいえ」を選択しますと、自動録画画面に戻ります。

また、30日後にお知らせメッセージが表示されます。

＊お知らせメッセージが表示されたときは、「はい」を選択することをお勧めします。また録画/保存ができない、フォーマットができない等の場合は、新しいmicroSDHCカードへの交換をお勧めいたします。

・30日フォーマット喚起機能が「オフ」の場合

30日後にフォーマットをお知らせしません。



注意

- ・フォーマット喚起の表示中は録画はしていません。忘れずにフォーマットをしてください。
- ・microSDHCカードは消耗品ですので、定期的なフォーマットが寿命を延ばす効果を保たします。
- ・フォーマットするとmicroSDHCカード内のデータが全て削除されますので、ご注意ください。削除されたデータは復元できません。

9. 安全運転支援機能

以下の安全運転支援機能はあくまでも参考のためのものです。
ドライバーは、実際の道路状況に基づいて判断し運転するようにしてください。



注意

- ・安全運転支援機能が同時に発することのできる警告は2種類までです。
- ・スピードカメラアラート、制限速度アラート、車線逸脱アラート、追突防止アラート、前方車両発進アラートなどの機能を使うためには、まずGPSが正常動作している必要があります。
- ・車線逸脱アラート、追突防止アラート、前方車両発進アラートの検知は、雨天や夜間、または明るさが十分でない環境では不正確となる場合があります。ドライバーは、実際の道路状況に基づいて判断し運転するようにしてください。

9.1 スピードカメラアラート

スピードカメラアラート機能は、GPSによりお車の位置が特定され、お車がスピードカメラに接近すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

スピードカメラアラートを設定する手順は以下のとおりです。【初期設定：オン】



1. ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2. ボタンを押して、“スピードカメラアラート”を選択し、続いて ボタンを押します。
3. ボタンを押して “オン” もしくは “オフ” を選択し、 ボタンを押して機能をオンにします。
4. ボタンを押して自動録画面に戻ります。
5. 設定を“オン”にすると、制限速度を超える速度で運転している場合、警告画面が赤色に変わり、速度を落とすよう警告します。



注意

- ・スピードカメラアラート機能には、日本の速度取締り状況に基づき設定されており、他の国で本体を使用する場合、この機能は使えません。
- ・予め登録されておりますが、全てのスピードカメラの位置情報が登録されている保証はありません。

9.2 スピードカメラ位置の登録

本製品では、スピードカメラ位置を手動で追加登録できます。

本体にはあらかじめ570ヶ所が登録されています。

スピードカメラ位置を手動で登録する手順は以下のとおりです。

1. GPSが正常に機能している状態で、△ボタンを押してスピードカメラ位置を登録します。
2. 本体では、スピードカメラ位置を最大で50ヶ所登録することができます。それ以上追加しようとすると、「**位置登録がいっぱいです。**」というメッセージが表示されます。

9.3 スピードカメラ位置の削除

登録したスピードカメラ位置を削除する手順は以下のとおりです。

1. 目録ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2. △ / ▽ ボタンを押して、「**スピードカメラ位置登録**」を選択して 決定 ボタンを押します。
3. △ / ▽ ボタンを押して「**最新登録削除**」もしくは「**全登録削除**」を選択し、決定 ボタンを押します。

最新登録削除……最後に手動登録されたものが削除されます。

全登録削除……すべての登録されたものが削除されます。

* あらかじめ登録された570ヶ所も削除されますのでご注意願います。

4. 戻るボタンを押して自動録画画面に戻ります。

9.4 制限速度アラート

制限速度アラート機能がオンにされている場合、GPSにより車の位置が特定され、走行速度が設定した制限速度を超えると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

制限速度アラートを設定する手順は以下のとおりです。【初期設定：オフ】



1. 𠄎ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2. △/ボタンを押して“**制限速度アラート**”を選択し、続いて⌂ボタンを押します。
3. △/▽ボタンを押して[**オフ**/50~140km/h]から制限速度アラートの警告を発する条件を設定し、⌂ボタンを押して設定を完了します。
4. 𠄎ボタンを押して自動録画画面に戻ります。
5. 設定した制限速度を超える速度で運転している場合、画面に赤色のアイコンが現れ、速度を落とすよう警告します。

9.5 長時間運転アラート

長時間運転アラート機能をオンにされている場合、本体は録画開始から1時間後にアラートと画面のメッセージで警告し、その後30分ごとに警告を繰り返します。

長時間運転アラートをオンにする手順は以下のとおりです。【初期設定：オフ】



1. 目録ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2. △/▽ボタンを押して、“**長時間運転アラート**”を選択し、⏮️ボタンを押します。
3. △/▽ボタンを押して“**オン**”を選択し、⏮️ボタンを押します。
4. ⬅️ボタンを押して自動録画画面に戻ります。
5. **長時間運転アラート**が作動すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。
6. お車のエンジンを停止するとアラートは一時解除され、また1時間経過後にアラートと画面のメッセージで警告します。

*警告時には、お客様の健康のためにもお車を安全なところに停車し、休憩することをお勧めします。

9.6 車線逸脱アラート

GPS 測位により車の位置が特定され、車線逸脱アラート機能がオンにされている場合、70km/hを超える速度で車線を逸脱、または車線を変更すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

車線逸脱アラートをオンにする手順は以下のとおりです。【初期設定：オフ】

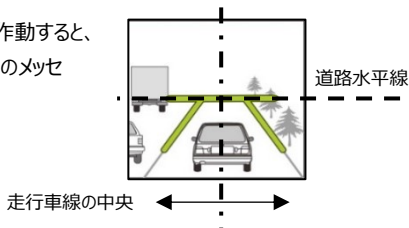


1. ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2. ボタンを押して、“**車線逸脱アラート**”を選択し、続いて ボタンを押します。
3. ボタンを押して“**オン**”を選択し、 ボタンを押します。
4. ボタンを押して自動録画画面に戻ります。
5. 車線逸脱アラートをオンにした後、画面には車線位置調整アイコン が表示されます。画像を見ながら、下図のようにフロントカメラを調整してください。

横の線：道路の水平線に合わせるようにフロントカメラの上下の角度を調整してください。

斜めの線：中心が走行車線の中央に来るように位置を調整してください。

6. 車線逸脱アラートが作動すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。





注意

車線位置調整アイコン



が他の物体（ボンネットなど）にかからないように注意してください。

9.7 追突防止アラート

追突防止アラート機能がオンにされている場合、前の車との車間距離が20m以下になった場合は、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

追突防止アラートをオンにする手順は以下のとおりです。**【初期設定：オフ】**



1. 設定ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2. 上/下ボタンを押して、“**追突防止アラート**”を選択し、OKボタンを押します。
3. 上/下ボタンを押して“**オン**”を選択し、OKボタンを押します。
4. 戻るボタンを押して自動録画画面に戻ります。
5. 追突防止アラートが作動すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

9.8 ヘッドライトアラート

ヘッドライトアラート機能は、雨天や曇天時、夜間、地下、駐車場、トンネルなどを運転中に、本体の録画画面を通して明るさが足りないことを検知したときに、アラートと画面のメッセージで警告します。

ヘッドライトアラートをオンにする手順は以下のとおりです。**【初期設定：オフ】**



1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、“ヘッドライトアラート”を選択し、 ボタンを押します。
3.  ボタンを押して“オン”を選択し、 ボタンを押します。
4.  ボタンを押して自動録画画面に戻ります。
5. ヘッドライトアラートが作動すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

9.9 前方車両発進アラート

前方車両発進アラートがオンの場合、前の車が発進してもあなたの車が前進を開始しないとき、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

前方車両発進アラートをオンにする手順は以下のとおりです。**【初期設定：オフ】**



1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、“**前方車両発進アラート**”を選択し、 ボタンを押します。
3.  ボタンを押して**オン**を選択し、 ボタンを押します。
4.  ボタンを押して自動録画画面に戻ります。
5. **前方車両発進アラート**が作動すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。



注意

本体は前方の画像の変化により前方車両発進アラート出します。そのため、停車中に前方の物体が移動すると、本体はこれを誤認することがあります。実際の運転状況に応じて判断してください。

10. 駐車モード(オプション)

駐車モードとは、車が駐車された状態(キースイッチ・オフ後)も本製品に電源を供給し、録画をおこない、車を監視することができます。

駐車モードを利用するためには、別売の常時電源ケーブル(c501-M2)をご購入いただき、取り付けてください。

- ・パーキングモード：自動録画と緊急録画の記録をします。
- ・動体検知および衝撃検知：動体および衝撃を検知した場合に本体を起動し緊急録画を記録します。
- ・タイムラプス：静止画を記録し、実際の時間より短い動画として記録します。長時間の駐車監視が可能です。

動体・振動を検知した場合には、緊急録画の記録をします。

参考) 30分間の静止画が1分間の動画として再生されます。

1時間あたり、データ量は約180MBとなります。



注意

- ・駐車モードをオフにしても、常時電源に接続された別売の常時電源ケーブルからは電源が供給されます。
- ・駐車モードによるお車のバッテリーあがりについて、弊社は一切の責任を負いかねます。正しいご使用と、定期的なバッテリーの点検をお勧めいたします。
- ・暗い場所では録画できないこともあります。
- ・別売の常時電源ケーブル接続時は、付属のカーアダプターは使用しません。大切に保管してください。

■ 駐車モードの設定を変更する手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、“駐車モード”を選択し、 ボタンを押します。

3. / ボタンを押して、ご希望の駐車モード（パーキング録画／動体検知および衝撃検知／タイムラプス／オフ）を設定し、 ボタンを押します。
4.  ボタンを押して自動録画面に戻ります。

■ 駐車モードの解除

車両のアクセサリ（ACC）電源をオンにすると自動録画が開始され、パーキング録画が解除されます。

■ c501-M2の設定により、バッテリーの状態を監視し、

- ・バッテリー電圧が設定値より低下した場合

と設定した時間が経緯した場合に、電源の供給を停止します。

*詳しくは、c501-M2のユーザーガイドをご覧ください。

ご注意）下記①②の操作をおこなうと、バッテリーへの影響がありますので、駐車モード時は本体の操作をしないようにご注意ください。

- ① 駐車モード中に、いずれかのボタンを押すと、画面が立ち上がり左上に【**駐車モード**】の表示がされます。表示時間される時間はLCD設定の時間となります。
- ② 画面表示されているときに、もう一度いずれかのボタンを押すと駐車モード表示が消え、自動録画が再開します。

10.1 パーキング録画

パーキング録画設定時に車両のアクセサリ(ACC)電源をオフすると、画面に「**10秒後に駐車録画を開始。OKを押すと電源オフ**」というメッセージが表示されます。

本体が自動的にパーキング録画を開始するまで10秒間お待ちください。

10秒後に画面は消えますが、映像の記録を継続しています。

パーキング録画中に、衝撃や振動が検知されると、本体は自動的に緊急録画を開始し、【緊急録画】フォルダーへ保存されます。

10秒間お待ちいただく前にOKボタンを押すと、本体の電源がオフとなり、パーキング録画機能は作動しませんのでご注意ください。

このパーキング録画で撮影されたデータは、自動録画と同じ【録画】フォルダーに保存されます。

録画ファイル単位は、本体設定と同じになります。

本体の録画ファイル単位の設定については、62ページ “録画ファイル単位” をご覧ください。

10.2 動体検知および衝撃検知

動体検知および衝撃検知設定時に車両のアクセサリ(ACC)電源をオフすると、画面に「**10秒後に動体検知および衝撃検知を開始。OKを押すと電源オフ**」というメッセージが表示されます。

本体が自動的に動体検知および衝撃検知を開始するまで、10秒間お待ちください。

10秒後に画面は消えますが、動体・衝撃検知を開始します。

お車の前方で動きを検知した際、または振動／衝撃を検知した際、録画が開始され映像を記録します。

この動体・衝撃検知で撮影された録画データは、緊急録画と同じ【緊急録画】フォルダーに保存されます。

動体・衝撃検知したとき、10秒間の録画をします。また、動体・衝撃が10秒以上継続した場合、最大2分間まで録画を継続します。

10.3 タイムラプス

タイムラプス設定時に車両のアクセサリ(ACC)電源をオフすると、画面に「**10秒後にタイムラプスを開始。OKを押すと電源オフ**」というメッセージが表示されます。本体が自動的にタイムラプスを開始するまで、10秒間お待ちください。10秒後に画面は消えますが、タイムラプス録画を開始します。

録画ファイル単位は、本体設定と同じになります。

本体の録画ファイル単位の設定については、62ページ「**録画ファイル単位**」をご覧ください。

10.4 Gセンサーの設定

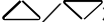
Gセンサーの設定では、自動録画時と駐車モード時の衝撃検知による『緊急録画』開始時の衝撃感度を変更できます。

感度は3段階で設定できます。【初期設定：標準感度】

- 高感度：車両への小さな衝撃を検知します。
- 標準感度：車両への衝撃を検知します。→工場出荷時設定
- 低感度：車両への大きな衝撃を検知します。

Gセンサーの感度は、工場出荷時では「標準感度」に設定されていますが、衝撃検知の設定を変更したい場合は、次のように操作します。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、「**Gセンサー**」を選択し、 ボタンを押します。

3.  ボタンを押して本体のGセンサーの感度（高感度/標準感度/低感度）を変更し、 ボタンを押して機能を設定します。
4.  ボタンを押して自動録画画面に戻ります。

11. 各種設定

11.1 各種設定メニュー

メインメニューから全般的な設定をカスタマイズできます。

基本操作は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押してメニュー項目を選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押して値を選択または調整し、 ボタンを押して設定を確定します。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。

■速度単位【初期設定：km/h】

速度を Km/h か MPH へ設定します。

■言語【初期設定：日本語】

言語の設定をします。本製品では以下の言語に対応しております。

English—英語

繁体中文—中国語

日本語

한국—韓国語

Русски—ロシア語

ไทย—タイ語

Tiếng Việt—ベトナム語

■解像度【初期設定：1920x1080 30fps HDR】

高画質録画 FullHD と長時間録画 HD からお選びいただけます。

お住まいの地域により、設定が変わりますので、ご注意ください。

- ・東日本向け Full HD：1920x1080 30fps HDR を選択
- ・東日本向け HD：1280x 720 30fps HDR を選択
- ・西日本向け Full HD：1920x1080 27.5fps HDR を選択
- ・西日本向け HD：1280x 720 27.5fps HDR を選択

■明るさ【初期設定：0】

露出を設定します。設定値は -2～+2 の 12 段階となります。

- ・録画した映像が、『白飛び』している場合は、設定を下げてください。
- ・録画した映像が、『暗い』場合は、設定を上げてください。

■LCD 設定【初期設定：オン】

走行中に本体電源は切らず、LCD 画面を省電力のために自動的に非表示にする機能です。

設定時間後に LCD 画面が消えスタンバイ時間になります。LCD 画面を再度表示したい場合は、いずれかのボタンを押してください。

（画面がオフでも録画は継続しています。）

以下のとおり、設定ができます。

- ・オン：常時画面表示されます。
- ・7 秒後にオフ/1 分後にオフ/3 分後にオフ

■録音機能【初期設定：オン】

録音機能を設定します。

■操作音【初期設定：オン】

電源オン/オフ時の音とボタンの操作音を設定します。

■音量【初期設定：5】

音量を調整します。設定値は 0～10 までの 10 段階となります。

■録画ファイル単位【初期設定：1分】

録画されるデータの長さを設定します。

・30 秒 / 1 分 / 3 分

■フリッカレス【初期設定：60Hz】

国内の電源供給は地域によって異なります。正しい設定については、「各地の電圧と周波数」をチェックすることをお勧めします。

・東日本：50Hz に設定してください。

・西日本：60Hz に設定してください。

■SD カード初期化【初期設定：いいえ】

ご使用の microSDHC カードを初期化(フォーマット)します。

SD カード内の録画・画像データはすべて消去されます。定期的な初期化(フォーマット)をお願いしておりますが、初期化(フォーマット)する前に必要なデータはパソコン等へバックアップをするようにお願いします。

■設定初期化【初期設定：いいえ】

本体を初期化し、工場出荷時の設定に戻します。

■ファームウェアバージョン

本製品のファームウェアバージョンが確認できます。

定期的に販売元 MS ネットホームページ製品情報：

(<https://www.msnet.asia/product/starwars/>)で最新ファームウェアをご確認し、更新をお願いします。

12. SuperCarのご使用方法

本製品では、付属CDディスクのソフトウェアは、お持ちのパソコンにインストールすることで、録画した映像をWindowsパソコンの画面で見ることができます。

また、ソフトウェアは15ページのURLページからもダウンロードできます。

*画像データはパソコンにすでにインストール“フォト”や“ペイント”等のビューワーアプリケーションでご覧いただけます。

【パソコンの推奨環境】

- ・OS :
- ・CPU :
- ・メモリ :
- ・モニター解像度 :

12.1 SuperCarで表示できるパソコンの画面について

パソコンの画面で確認できることは、以下となります。



	項目
1	選択されたファイルのフロントカメラ映像再生画面
2	選択されたファイルの再生/一時停止ボタン
3	ファイルアップボタン
4	ファイルダウンボタン
5	ファイル停止ボタン
6	E-Map 画面 *録画時に GPS が正常に機能していた場合とパソコンがインターネットに接続していると画面に走行軌跡が地図上に表示されます。
7	方位表示 *録画時に GPS が正常に機能していた場合に、北を 0°して、方位が角度と一緒に表示されます。
8	速度表示 *録画時に GPS が正常に機能していた場合に、録画時の走行速度が表示されます。

	項目
9	ファイルの読み込み場所表示
10	ブラウザーボタン
11	ファイルリスト表示
12	選択されたファイルのリアカメラ映像再生画面
13	音量調整ボタン
14	再生時間/総録画時間表示
15	G センサー検知表示 *G センサーが検知した場合に、この表示部にマークされます。



注意

・E-Map上に経路を表示するには、映像再生を始める前に必ずインターネットに接続してください。

12.2 SuperCarをご使用する前に

SuperCarをご使用になる前に、

- ・ SuperCarソフトウェアをパソコンにインストール
- ・ 本体のmicroSDHCカードデータをパソコンに保存

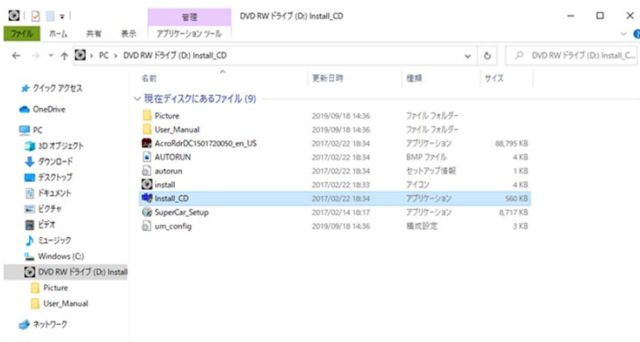
する必要があります。 以下は、インストールと保存方法となります。

12.3 SuperCarのインストール方法例

＊ Windows10でのインストール例となります。

1. 付属CDディスクをパソコンで読み込みます。

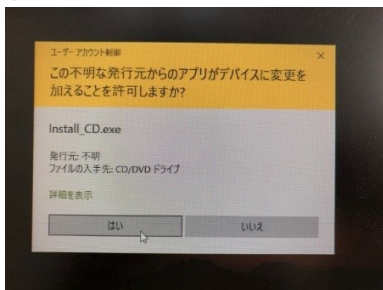
読み込みが終わると、ブラウザーに “Install_CD”が表示されます。



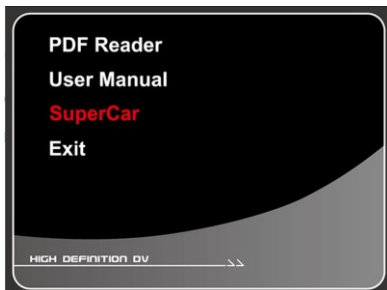
2. “Install CD”をダブルクリックもしくは右クリック+”開く” から起動してください。

場合により、下記のような確認の表示がされます。

『はい』をクリックしてください。

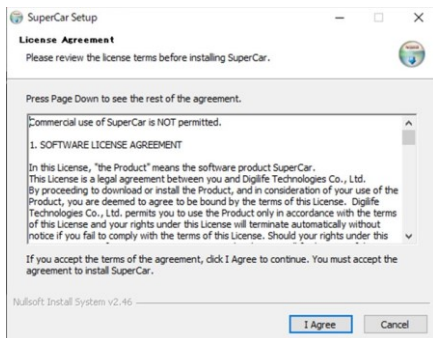


3. 画面に、インストール画面が表示されます。

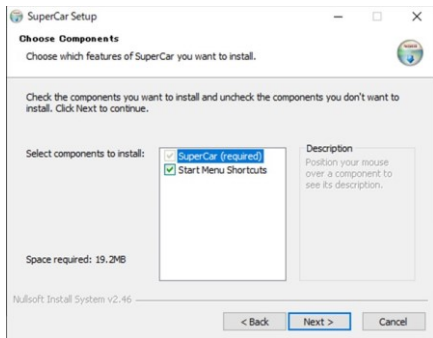


4. インストール画面の “SuperCar” 部をクリックすると、インストールが開始されます。

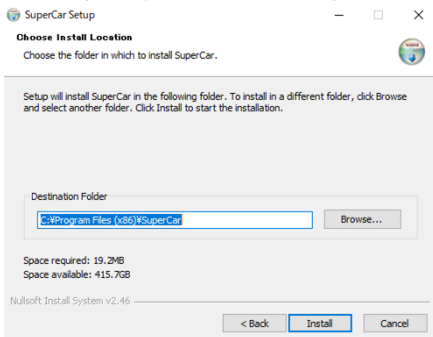
次に、“**I Agree**”をクリックします。



5. 「Start Menu Shortcuts」のチェックボックスに「レチェックマーク」がついていることを確認していただき、“Next” をクリックします。

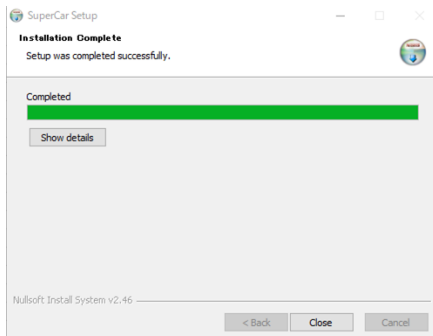


6. 次に、インストール先を指定し、“Install” をクリックします。



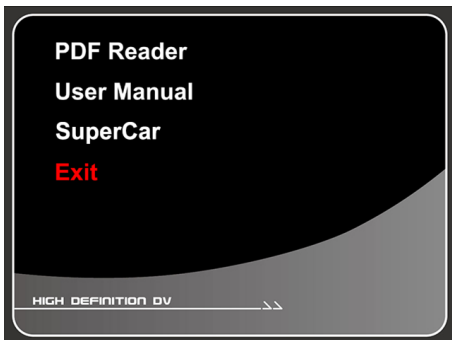
例：上記は、**C:\Program Files (X86)\SuperCar** にインストールする例です。

7. インストールが終わりますと、ステータスが “Installation Complete” と表示されます。

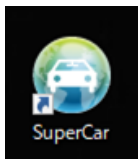


“Close”をクリックして、インストールを完了させてください。

8. 下記画面で、“EXIT”をクリックして、パソコンからCDディスクを取り出してください。



9. デスクトップにSuperCarソフトウェアのショートカットが自動生成されます。



参考：本付属CDディスクには、ユーザーマニュアル(pdfデータ)と閲覧するためのPDF Readerを格納しています。 必要に応じてインストールして、ご使用ください。

12.4 microSDHCカードデータをパソコンに保存する

本体からmicroSDHCカードを取り出す前に、8ページ “microSDHCカードについてのご注意” をよくお読みください。

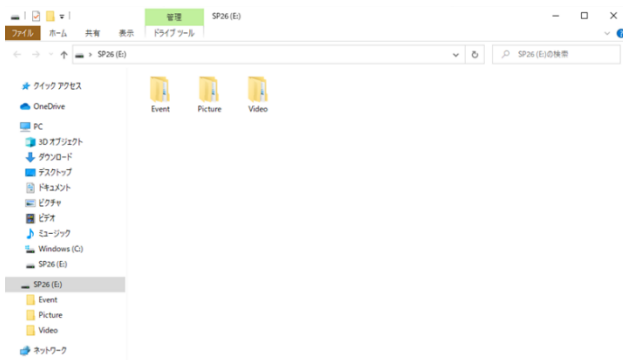


注意

・microSDカードの抜き挿しを行うときは、必ず電源スイッチをOFFし、本体LEDが赤点灯状態となったことを確認のうえ、おこなってください。

1. 本体からmicroSDHCカードを取り出す。
2. SDカードアダプター等により、パソコンにデータを保存します。

microSDHCカード内には、【Event】、【Picture】と【Video】のフォルダーがあります。



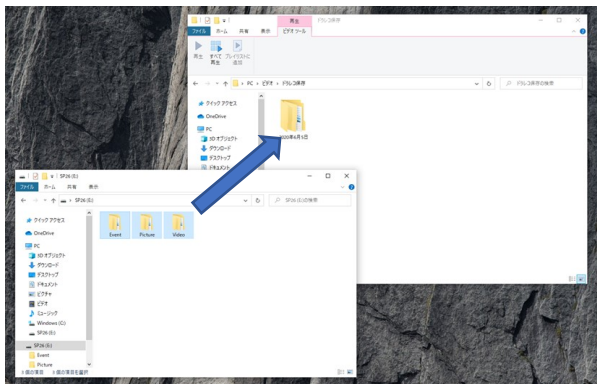
・**Eventフォルダー内データ**：衝撃を受けたときの動画を記録したものと
なります。

・**Pictureフォルダー内データ**：お客様が手動で撮影した写真が記録さ
れております。

・**Videoフォルダー内データ**：自動録画(パーキング録画含む)している
間の映像が記録されております。(長時間動作していた場合、データ量
は大きくなります)

3. 録画データや画像をパソコンに保存したい場合、任意のフォルダーを作
成して、ドラッグアンドドロップ等により、コピーしてください。

*パソコンでデータの編集・削除は行わないでください。 録画データや画像
の削除はドライブレコーダー本体で行ってください。



4. コピーが終わりましたら、パソコンからmicroSDHCカードを安全に取り出し
てください。

12.5 SuperCarで映像を見る

1. SuperCarのショートカットから、起動します。
2. 起動後、ブラウジングボタンから保存されたデータをShiftボタン等を使用して、必要なファイルを選択します。
3. 選択されたファイルがリストに表示されます。
4. 表示されたリストから、再生したいファイルをクリックし、再生ボタンをクリックすると再生が開始されます。
5. 選択されたファイルが再生終了すると、次のファイルを再生開始するか、次のファイルがない場合は、リピート再生をします。
6. E-Map画面では、映像再生が開始されると、GPSが正常に機能していた場合、ファイルに記録されたGPS位置情報を地図上に表示します。
表示される走行軌跡は、1ファイルに記録された(録画ファイル単位)分のみ表示されます。*録画ファイル単位 1分の場合、1分間の走行奇跡を地図上に表示します。

<ポイント>

リアカメラが接続されている場合、リアカメラ映像は【Event】と【Video】内の【R】フォルダーに保存されます。

SuperCarで【F】フォルダーから、フロントカメラ映像を選択し再生すると、同時録画されたリアカメラ映像も再生されます。

ただし、【R】フォルダーから、リアカメラ映像を選択し再生しても、フロントカメラ映像は再生されません。 SuperCarの2つの映像再生画面はリアカメラ映像のみ再生します。

12.6 パソコンで画像を見る

画像は【Picture】フォルダーに保存されております。

フォルダーを開き、ファイルをダブルクリックするか、アプリケーションから開いて、ご覧ください。

13. 故障かな？と思ったら

症状	確認場所・原因	参照ページ
電源が入らない	●カーアダプターが接続されてますか？ ●カーアダプターのヒューズが切れてませんか？ ●接触不良や断線などケーブルに異常はありませんか？	24ページ 16ページ ———
起動時間が長い	●microSDHCカードの容量によっては起動時間が長くなることがあります。	—————
・録画が開始されない ・録画が途中で止まる ・録画データが保存されてない	●microSDHCカード異常による。 フォーマットをしてください。 ●microSDHCカードの寿命による。 新品microSDHCカードに交換してください。	62ページ 8ページ
すぐ緊急録画になってしまう	●Gセンサーの衝撃感度を変更してください。	58ページ
画面が表示されない	●LCD設定でオフ設定してませんか？	61ページ
・SuperCarで再生時に走行した場所を表示しない ・時間・走行速度が違う	●GPS測位による算出なるため、実際の数値・位置と異なることがあります。 ●本体付近にGPS信号を遮断するものがありますか？	————— —————
録画の画質をよくしたい	●解像度を1920x1080に変更してください。	61ページ

14. 仕様

フロントカメラ	説明
液晶サイズ	1.3"インチ IPS LCD
撮影素子	1/2.7" CMOS 2MP Sensor (HDR)
有効画素数	1920x1080 Full HD 約200万画素
レンズ画角	144°(D) x 121°(H) x 64°(V)
最大記録画角	139° (D) x 119° (H) x 64 °(V)
F値	F1.8
記録解像度	1920 x 1080 30fps HDR 1920 x 1080 27.5fps HDR 1080 x 720 30fps HDR 1080 x 720 27.5fps HDR
記録方式	自動録画/緊急録画/手動緊急録画
フレームレート	30fps/ 27.5fps
記録媒体	microSDHCカード8GB~32GB対応 class10推奨
録画ファイル単位	30秒/1分/3分
録画ファイル形式	MOV(動画)/JPG(静止画)
記録映像再生方法	専用ソフト-SuperCar(付属CDディスク)
GPS	○
Gセンサー	○ (3段階調整可)
30日フォーマット喚起	○ (SDカードのメンテナンスを30日ごとにお知らせします) オン/ オフ切替可能
録音機能	○ オン/ オフ切替可能

フロントカメラ	説明
駐車モード 電源電圧 消費電力 バッテリー 動作温度範囲 製品保証期間 本体サイズ 重量 セット内容	O (別売り常時電源ケーブル必要) DC 12V、24V 4W スーパーキャパシタ -10℃~60℃ ご購入日より一年間 (消耗品は除く) 62 mm(ブラケット含めない) 約78g フロントカメラ×1、リアカメラ×1、カーアダプター×1、 簡単取付コードクリップ×13、 16GB microSDHCカード×1、CDディスク×1、 ユーザーガイド×1、保証書×1
リアカメラ	説明
撮影素子 有効画素数 レンズ画角 最大記録画角 F値 記録解像度 フレームレート 録画ファイル形式 動作温度範囲 製品保証期間	1/2.7" CMOS 2MP Sensor 1920×1080 Full HD約200万画素 150°(D) × 124°(H) × 65°(V) 140°(D) × 119°(H) × 64°(V) F2.2 1920 × 1080p 25fps Full HD 25fps MOV(動画)/JPG(静止画) -10℃~60℃ ご購入日より一年間 (消耗品は除く)

リアカメラ	説明
本体サイズ 重量	86mm x 102mm x 58mm(ブラケット含めない) 約72g

※本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

予め、ご了承ください。

15. アフターサービス

■保証書

本製品には保証書が同梱されております。 お買い求めの際、お買い求めいただいた店舗で所定事項を記入いたしますので、記入および記載内容をご確認のうえ、このユーザーマニュアルと一緒に大切に保管してください。

なお、保証書は再発行いたしませんので、紛失しないようにご注意ください。

■保証期間

保証書に記載された期間をご確認ください。

■万が一故障した場合

保証期間中、正常に使用していた状態で故障が発生した場合、保証規定に基づいて無償修理をいたします。

ただし、脱着に伴う工賃・輸送費は、お客様負担となりますので、ご了承ください。

<ご注意>

- ・修理/点検の作業後、お客様へ返却されるときに本製品のすべての設定は工場出荷状態となります。
- ・microSDHCメモリーカードに録画したデータ等は消去されます。修理/点検前にパソコンなどにバックアップすることをお勧めします。
- ・お買い求めいただいた店舗もしくは、下記サービスセンターへご連絡ください。

個人情報保護について

本製品を第三者に譲渡、転売もしくは廃棄するとき、お客様の個人情報保護のために、本製品に保存されたデータ・設定はお客様ご自身で、すべて消去および初期化をしてください。

本製品に対する修理情報や問い合わせ時等のお客様の個人情報は、次の目的のみに利用されます。

- ① 商品発送やサービス実施、およびアフターサービスのため
- ② 相談・お問い合わせへの回答のため
- ③ より良い製品の開発・サービスご提供のための調査・分析のため

サービスセンター

本製品ついて、ご不明な点がございましたら、下記サービスセンターへお問い合わせください。

サービスセンター

0570-00-1563

受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日

(祝祭日、年末年始指定期間を除く)

- 発売元 株式会社ブレックス
- 代理店 株式会社プロジェクト琉球
- 販売元 MSネット株式会社

〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町4-1-16